

経営状況等に関する文書

(令和7年6月1日)

山 梨 県 道 路 公 社

山梨県道路公社定款

(平成5年6月1日 認可)
改正 平成6年8月26日変更認可
平成7年3月16日変更認可
平成7年9月13日変更認可
平成8年12月19日変更認可
平成9年2月10日変更認可
平成9年8月29日変更認可
平成13年12月25日変更認可
平成17年3月31日変更認可
平成18年5月24日変更認可
平成19年10月12日変更認可

目 次

第1章 総則（第1条～第5条）

第2章 役員及び職員（第6条～第12条）

第3章 業務及びその執行（第13条・第14条）

第4章 道路の整備に関する基本計画（第15条）

第5章 基本財産の額その他資産及び会計（第16条～第22条）

第6章 雑則（第23条）

附 則

第1章 総 則

（目 的）

第1条 この道路公社は、山梨県の区域及びその周辺の地域において、その通行又は利用について料金を徴収することができる道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、この地域の地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的とする。

（名 称）

第2条 この道路公社は、山梨県道路公社（以下「道路公社」という。）と称する。

（設立団体）

第3条 道路公社の設立団体は、山梨県とする。

（事務所の所在地）

第4条 道路公社は、主たる事務所を山梨県甲府市に置く。

（公告の方法）

第5条 道路公社の公告は、山梨県公報に掲載して行う。

第2章 役員及び職員

(役員)

第6条 道路公社に役員として、理事長1名、副理事長1名、理事5名以内及び監事2名以内を置く。

(役員の職務及び権限)

第7条 理事長は、道路公社を代表し、その業務を総理する。

2 副理事長は、道路公社を代表し、理事長が定めるところにより、理事長を補佐して道路公社の業務を掌理し、理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長が欠員のときはその職務を行う。

3 理事は、理事長が定めるところにより、理事長及び副理事長を補佐して道路公社の業務を掌理し、理事長及び副理事長に事故あるときはその職務を代理し、理事長及び副理事長が欠員のときはその職務を行う。

4 監事は、道路公社の業務を監査する。

5 監事は、監査の結果に基づき、必要があると認めるときは、理事長、国土交通省関東地方整備局長又は山梨県知事に意見を提出することができる。この場合において、国土交通省関東地方整備局長に提出する意見に関する書類は、山梨県知事を経由しなければならない。

(役員の任命)

第8条 理事長及び監事は山梨県知事が任命する。

2 副理事長及び理事は、理事長が山梨県知事の認可を受けて任命する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、再任されることができる。

(役員の兼任の禁止)

第10条 理事長、副理事長又は理事は監事を、監事は理事長、副理事長又は理事を兼ねることができない。

(職員の任命)

第11条 道路公社の職員は、理事長が任命する。

(役員及び職員の兼職の禁止)

第12条 役員及び職員は、任命権者の許可を受けなければ営利を目的とする団体の役員となり、又は自ら営利事業に従事してはならない。

第3章 業務及びその執行

(業務の範囲)

第13条 道路公社は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 山梨県の区域及びその周辺の地域において、その通行又は利用について料金を徴収することができる道路（道路法（昭和27年法律第180号）第3条に規定する道路のうち高速自動車国道を除く。第15条において同じ。）の新設、改築、維持、修繕、道路法第13条第1項に規定する災害復旧その他の管理を行うこと。
- 二 国、地方公共団体、中日本高速道路株式会社若しくは他の道路公社（第六号において「国等」という。）の委託に基づき前号の道路の管理と密接な関連のある道路（道路法第3条に規定する道路をいう。第六号において同じ。）の管理を行い、又は委託に基づき土地区画整理法（昭和29年法律第119号）に基づく土地区画整理事業のうち地方道路公社法施行令（昭和45年政令第202号。以下「施行令」という。）第3条で定めるものを行うこと。
- 三 第一号に規定する地域において、その利用について料金を徴収することができる自動車駐車場の建設及び管理を行うこと。
- 四 第一号の道路の円滑な交通を確保するために必要な休憩所その他施行令第4条で定める施設の建設及び管理を行うこと。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 六 前各号の業務の遂行に支障のない範囲内で、国等の委託に基づき、道路に関する調査、測量、設計、試験及び研究を行うこと。

2 道路公社は、前項の業務のほか、山梨県知事の認可を受けて次の業務を行う。

- 一 前項第一号の道路の新設又は改築と一体として建設することが適当であると認められる事務所、店舗、倉庫その他施行令第5条で定める施設を建設し及び管理すること。
- 二 委託に基づき、前号の業務を行うこと。
- 三 前二号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(業務方法書)

第14条 道路公社の業務の運営に関し必要な事項は、この定款に定めるもののほか、業務方法書の定めるところによる。

第4章 道路の整備に関する基本計画

(道路の整備に関する基本計画)

第15条 道路公社は、次の路線に係る道路を新設し、又は改築して料金を徴収する。

路 線 名	管 理 区 間
一般国道 1 4 0 号	埼玉県秩父市大滝から 山梨県山梨市三富川浦まで

2 道路公社は、次の路線に係る道路の維持、修繕及び災害復旧を実施して料金を徴収する。

路 線 名	管 理 区 間
一般県道富士河口湖富士線	南都留郡富士河口湖町船津から 同郡鳴沢村鳴沢まで

第 5 章 基本財産の額その他資産及び会計

(基本財産の額)

第 1 6 条 道路公社の基本財産の額は、1, 2 2 5, 0 0 0 千円とし、地方公共団体の出資の額は、次のとおりとする。

山梨県 6 1 2, 5 0 0 千円

埼玉県 6 1 2, 5 0 0 千円

(事業年度)

第 1 7 条 道路公社の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 3 1 日に終わる。

(予算等の作成)

第 1 8 条 道路公社は、毎事業年度、予算、事業計画及び資金計画を作成し、当該事業年度の開始前に、山梨県知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとするときも、同様とする。

(決 算)

第 1 9 条 道路公社は、毎事業年度の決算を翌年度の 5 月 3 1 日までに完結しなければならない。

(財務諸表及び決算報告書)

第 2 0 条 道路公社は、毎事業年度、前事業年度の決算完結後二箇月以内に財務諸表を作成し、監事の監査を経て山梨県知事に提出しなければならない。

2 道路公社は、前項の規定により財務諸表を提出するときは、これに、地方道路公社法施行規則

(昭和 4 5 年建設省令第 2 1 号) 第 1 6 条及び第 1 7 条で定める事項を記載した当該事業年度の決算報告書を添付し、並びに財務諸表及び決算報告書に関する監事の意見をつけなければならない。

(利益及び損失の処理)

第 2 1 条 道路公社は、毎事業年度の損益計算上利益を生じたときは、前事業年度から繰り越した損

失をうめ、なお残余があるときは、その残余の額は、準備金として整理しなければならない。

- 2 道路公社は、毎事業年度の損益計算上損失を生じたときは、前項の規定による準備金を減額して整理し、なお不足があるときは、その不足額は、繰越欠損金として整理しなければならない。

(余裕金の運用)

第22条 道路公社は、次の方法によるほか、業務上の余裕金を運用してはならない。

- 一 国債又は地方債その他国土交通大臣の指定する有価証券の取得
- 二 銀行その他国土交通大臣の指定する金融機関への預金
- 三 その他国土交通省令で定める方法

第6章 雑則

(運営に関する細則)

第23条 道路公社の運営に関して必要な事項は、この定款及び業務方法書に定めるもののほか、理事長の定めるところによる。

附則

(施行期日)

- 1 この定款は、道路公社の設立の日から施行する。

(最初の役員の任期)

- 2 道路公社の最初の役員の任期は、第9条第1項の規定にかかわらず、それぞれ任命権者が定める。

(最初の事業年度)

- 3 道路公社の最初の事業年度は、第17条の規定にかかわらず、道路公社の設立の日から平成6年3月31日までとする。

(最初の事業年度の予算等)

- 4 道路公社の最初の事業年度の予算、事業計画及び資金計画については、道路公社の設立後遅滞なく、山梨県知事の承認を受けなければならない。

附則

(施行期日)

この定款は、平成6年8月26日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成7年3月16日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成7年9月13日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成8年12月19日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成9年2月10日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成9年8月29日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成13年12月25日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成15年12月1日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成17年6月7日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成18年5月24日から施行する。

附則

(施行期日)

この定款は、平成19年10月12日から施行する。

出資者及びその出資した金額

令和7年4月1日現在

(単位:千円)

出 資 者	出 資 金 額
山 梨 県	612,500
埼 玉 県	612,500
計	1,225,000

山梨県道路公社役員名簿

	定 数	令和7年4月1日現在
理 事	7名	5名
監 事	2名	2名
計	9名	7名

役 職 名	氏 名	就 任 年 月 日	任 期
理 事 長	寺沢 直樹	令和7年4月1日	令和8年3月31日
専 務 理 事	宮川 一郎	令和4年4月1日	令和8年3月31日
理 事	小林 徹	令和7年4月1日	令和8年3月31日
理 事	関口 龍海	令和5年7月10日	令和8年3月31日
理 事	有泉 清貴	令和6年4月1日	令和8年3月31日
監 事	入倉 由紀子	令和7年4月1日	令和8年3月31日
監 事	岩間 勝宏	令和7年4月1日	令和8年3月31日

令和7年度事業計画について

令和7年度における山梨県道路公社の事業計画は、次のとおりとする。

1 有料道路事業

「富士山有料道路(維持管理有料道路)」及び「雁坂トンネル有料道路」の2路線について、管理・運営を行う。

この2路線は、本県の観光・産業をはじめとする県内経済の発展及び県民生活の利便性向上に寄与するものであり、当公社では、安全かつ快適に通行できる道路環境を利用者に提供できるよう、管理・運営に努めていく。

富士山有料道路については、コロナ禍から通行台数の回復がみられるものの、大型車の利用が伸びずコロナ禍前の料金収入は見込めないため、最低限の事業を執行する。今後は、適切な維持管理に取り組むとともに、社会・経済等動向を踏まえつつ、観光客等へのPR活動を推進していく。

雁坂トンネル有料道路については、通行台数の大幅な増加を見込めないことから、積極的な利用促進活動により通行台数の確保に努めるとともに、適切な維持管理に取り組んでいく。

(単位:台、千円)

路 線 名	管 理 区 間	令 和 7 年 度		備 考
		予定通行台数	予定料金収入	
富士山有料道路	南都留郡富士河口湖町船津から南都留郡鳴沢村富士山まで 延長24.1km	358,951	553,455	昭和39年4月1日供用開始 昭和52年1月1日河口湖大橋とブルー制導入 平成17年6月6日河口湖大橋とともに料金徴収期間満了 平成17年6月7日維持管理有料開始
雁坂トンネル有料道路	埼玉県秩父市大滝から山梨県山梨市三富川浦まで 延長6.8km	404,861	290,395	平成10年4月23日供用開始
合 計		763,812	843,850	

2 有料駐車場事業

都市機能の維持及び生活環境の保全を図るとともに、公衆の利便に資するため、新山梨環状道路の田富高架下の自動車駐車場(平成13年度営業開始)、国道411号城東大橋高架下の自動車駐車場(平成19年度営業開始)及び新山梨環状道路の小井川高架下の自動車駐車場(平成21年度営業開始)の管理・運営及び利用促進活動を行う。

(単位:台、千円)

駐 車 場 名	駐車台数 ※ 駐車台数は、R7.2末の契約区画数	(駐車可能台数)	令 和 7 年 度 予定料金収入
田富高架下駐車場	144	(144)	6,312
城東大橋駐車場	94	(108)	4,512
小井川駐車場	86	(89)	3,096
合 計			13,920

3 受託事業

当公社の管理・運営する有料道路に関連のある業務を山梨県等から受託して実施する。

(単位:千円)

受 託 内 容	令和7年度 予 算 額	備 考
富士河口湖富士線除雪等業務	426	山梨県から冬期の除雪業務を受託 富士山有料道路料金所下の一般県道富士北麓公園線交差点(胎内交差点)から国道139号交差点(スバル立体) 区間延長4.0km
国道140号維持管理業務	57,199	道路パトロール、監視業務、冬期の路面管理を山梨・埼玉両県から受託 山梨公共区間受託分1.7km(有料道路終点～西沢大橋間) 事業費 29,822千円 埼玉公共区間受託分1.3km(豆焼橋～有料道路起点間) 事業費 27,377千円
国道140号維持修繕業務	269,346	トンネル照明更新工事、トンネル点検等
合 計	326,971	

令和7年度 収入支出予算

(単位：千円)

収 入			支 出		
予 算 科 目		予 算 額	予 算 科 目		予 算 額
款	項		款	項	
営業収入		859,735	営業費用		842,512
	道路事業収入	845,815		道路管理費	793,096
	駐車場事業収入	13,920		駐車場管理費	13,058
				一般管理費	36,358
営業外収入		25,430	営業外費用		25,400
	利息収入	30		消費税納付金	25,400
	消費税還付収入	25,400			
受託業務収入	受託業務収入	326,971	受託業務費	受託業務費	326,971
諸収入		90,894	改良費		3,630
	その他収入	90,894		機械及び装置購入費等	3,630
			営業外支出		104,517
				借入金償還金	104,517
合 計		1,303,030	合 計		1,303,030

令和7年度 資金計画

(単位：千円)

払 出		金 額	受 入		金 額
区 分			区 分		
営業費用		842,512	営業収入		859,735
	道路管理費	793,096		道路事業収入	845,815
	駐車場管理費	13,058		駐車場事業収入	13,920
	一般管理費	36,358			
営業外費用		25,400	営業外収入		25,430
	消費税納付金	25,400		利息収入	30
				消費税還付収入	25,400
受託業務費	受託業務費	326,971	受託業務収入	受託業務収入	326,971
改良費		3,630	諸収入		90,894
	機械及び装置購入費等	3,630		その他収入	90,894
営業外支出		104,517			
	借入金償還金	104,517			
合 計		1,303,030	合 計		1,303,030

令和7年度 収入支出予算説明書

【 収 入 】

(単位：千円)

款	項	目	節	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	説 明
営業収入				859,735	825,458	34,277	
	道路事業収入			845,815	812,318	33,497	
		富士山有料 道路収入	通行料金	553,455	517,827	35,628	(維持管理有料道路) Mt.富士ヒルクライム使用料、施設貸付料 等
		富士山有料 道路雑収入	雑収入	1,684	1,616	68	
		雁坂トンネル 有料道路収入	通行料金	290,395	292,582	△ 2,187	
		雁坂トンネル有 料道路雑収入	雑収入	281	293	△ 12	
	駐車場事業収入			13,920	13,140	780	
		田富高架下 駐車場収入	利用料金	6,312	6,312	0	
		城東大橋駐 車場収入	利用料金	4,512	3,840	672	
		小井川駐車 場収入	利用料金	3,096	2,988	108	
営業外収入				25,430	16,230	9,200	
	利息収入	預金利息		30	30	0	
	消費税還付 収入	消費税還付 金		25,400	16,200	9,200	
受託業務収入				326,971	231,637	95,334	
	受託業務収入			326,971	231,637	95,334	
		富士河口湖富士線除雪等 受託業務収入		426	426	0	
		国道140号維持管理受 託業務収入		57,199	57,535	△ 336	
		国道140号維持修繕受 託業務収入		269,346	173,676	95,670	
諸収入				90,894	120,901	△ 30,007	
	その他収入			90,894	120,901	△ 30,007	富士山有料道路の修繕準備引当金 取崩（特別利益） 等
前年度繰越額				0	0	0	繰越準備金
合 計				1,303,030	1,194,226	108,804	

【支 出】

(単位：千円)

款	項	目	節	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	説 明
営業費用				842,512	801,001	41,511	
	道路管理費			793,096	755,775	37,321	
	富士山有料道路管理費			544,158	517,563	26,595	
			報酬・給与	22,563	22,724	△ 161	職員4名・本社0.3名・雁坂0.3名、非常勤嘱託1名
			手当等	15,437	15,718	△ 281	職員4名・本社0.3名・雁坂0.3名
			共済費	7,018	6,801	217	職員4名・本社0.3名・雁坂0.3名、非常勤嘱託1名、事務員1名
			賃金	2,543	2,381	162	事務員1名
			旅費	400	400	0	
			需用費	42,902	40,391	2,511	発電機・自動車燃料代26,658、トイレ消耗品3,078、電気料2,904等
			役務費	6,306	6,138	168	集金手数料2,066等
			委託料	347,461	331,502	15,959	交通誘導業務121,396、トイレ関連59,502、料金徴収42,493等
			使賃料	7,590	7,590	0	
			負担金	4,074	4,074	0	マイカー規制関係3,396等
			修繕費	30,415	29,600	815	安全施設工事16,500等
			除雪費	57,002	49,852	7,150	
			雑費	447	392	55	
	雁坂トンネル有料道路管理費			248,938	238,212	10,726	
			報酬・給与	12,868	12,602	266	職員3名(うち1名は富士山有料に0.3人分兼務)
			手当等	10,060	9,493	567	職員3名(うち1名は富士山有料に0.3人分兼務)
			共済費	4,450	4,217	233	職員3名(うち1名は富士山有料に0.3人分兼務)、事務員1名
			賃金	2,921	2,718	203	事務員1名
			旅費	273	273	0	
			需用費	50,525	51,669	△ 1,144	電気料44,814等
			役務費	2,542	2,412	130	
			委託料	149,533	148,812	721	料金徴収・監視業務120,374 換気設備・非常用設備点検業務委託5,093等
			使賃料	890	852	38	
			負担金	154	154	0	
			修繕費	14,146	4,565	9,581	CCTVカメラ修繕9,020等
			除雪費	101	97	4	
			雑費	310	285	25	
	固定資産 除却費			165	63	102	

款	項	目	節	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	説 明
	駐車場管理費			13,058	12,071	987	
		田富高架下駐車場管理費		5,177	3,889	1,288	
			報酬・給与	393	420	△ 27	本社2名の計0.1人分
			手当等	238	300	△ 62	本社2名の計0.1人分
			共済費	104	118	△ 14	本社2名の計0.1人分
			需用費	132	132	0	
			役務費	306	336	△ 30	
			委託料	275	275	0	維持管理等業務委託
			使賃料	761	816	△ 55	県有地占用料
			修繕費	2,933	1,432	1,501	フェンス修繕 等
			雑費	35	60	△ 25	
		城東大橋駐車場管理費		4,925	5,063	△ 138	
			報酬・給与	393	420	△ 27	本社2名の計0.1人分
			手当等	238	300	△ 62	本社2名の計0.1人分
			共済費	104	118	△ 14	本社2名の計0.1人分
			需用費	212	212	0	
			役務費	14	14	0	
			委託料	2,750	2,750	0	維持管理業務等委託
			使賃料	762	797	△ 35	県有地占用料
			修繕費	452	452	0	
		小井川駐車場管理費		2,956	3,119	△ 163	
			報酬・給与	393	420	△ 27	本社2名の計0.1人分
			手当等	238	300	△ 62	本社2名の計0.1人分
			共済費	104	118	△ 14	本社2名の計0.1人分
			需用費	363	363	0	
			役務費	90	89	1	
			委託料	550	550	0	維持管理等業務委託
			使賃料	766	827	△ 61	県有地占用料
			修繕費	452	452	0	

款	項	目	節	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	説 明			
	一般管理費	一般管理費		36,358	33,155	3,203				
				36,358	33,155	3,203				
			報酬・給与	12,467	12,555	△ 88	職員3名(うち1名は富士山有料に0.3人分兼務・駐車場0.2人分、うち1名は駐車場0.1人分)、専務理事・総務企画課長(三公社共通)			
			手当等	9,176	9,566	△ 390	職員3名(うち1名は富士山有料に0.3人分兼務・駐車場0.2人分、うち1名は駐車場0.1人分)、事務局長・総務企画課長(三公社共通)			
			共済費	4,747	4,288	459	職員3名(うち1名は富士山有料に0.3人分兼務・駐車場0.2人分、うち1名は駐車場0.1人分)、専務理事 外3名(三公社共通)			
			賃金	3,631	540	3,091	総務企画課事務員2名(三公社共通・専任)			
			旅費	611	697	△ 86				
			需用費	911	911	0				
			役務費	1,330	1,347	△ 17				
			委託料	121	347	△ 226				
			使賃料	2,202	1,740	462	事務室賃借料(三公社共通経費)等			
			負担金	246	248	△ 2	全国地方道路公社連絡協議会負担金等			
			修繕費	55	55	0				
			雑費	861	861	0	公認会計士報酬費等			
			営業外費用				25,400	16,200	9,200	
				消費税納付金	消費税納付金		25,400	16,200	9,200	
			受託業務費				326,971	231,637	95,334	
	受託業務費			326,971	231,637	95,334				
		富士河口湖富士線除雪等受託業務費		426	426	0				
		国道140号維持管理受託業務費		57,199	57,535	△ 336				
		国道140号維持修繕受託業務費		269,346	173,676	95,670				
		改良費				3,630	41,235	△ 37,605		
	富士山有料道路設備改良費	備品購入費	(諸車)	0	33,000	△ 33,000				
	富士山有料道路設備改良費	ソフトウェア購入費		0	2,539	△ 2,539				
	富士山有料道路設備改良費	機械及び装置購入費	(器具諸備品等)	1,100	0	1,100				
	雁坂トンネル有料道路設備改良費	機械及び装置購入費	(器具諸備品等)	2,255	3,980	△ 1,725				
	雁坂トンネル有料道路設備改良費	ソフトウェア購入費		0	1,172	△ 1,172				
	田富高架下駐車場設備改良費	機械及び装置購入費	(器具諸備品等)	275	350	△ 75				
	田富高架下駐車場設備改良費	ソフトウェア購入費		0	194	△ 194				
	営業外支出				104,517	104,153	364			
	借入金償還金			104,517	104,153	364				
		山梨県借入金償還金		104,517	104,153	364	雁坂トンネル有料道路のみ			
合	計			1,303,030	1,194,226	108,804				

令和6年度 山梨県道路公社事業報告書

事業報告

事業概要

1 有料道路事業

当公社で建設し平成10年4月23日に供用開始した一般有料道路「雁坂トンネル有料道路」（6.8 km）と、平成17年6月6日をもって料金徴収期間が満了となり、富士山の自然環境に配慮した維持管理・修繕等を行うため、平成17年6月7日に維持管理有料道路に移行した「富士山有料道路」（24.1 km）の管理運営を行った。

なお、道路の維持管理に当たっては、利用者が安全で快適に走行できる交通環境の確保に主眼を置いており、中でも「雁坂トンネル有料道路」はその大部分がトンネル（6.6 km）であることから、24時間常駐体制で監視し、維持管理を行った。

2 駐車場事業

平成13年度営業開始の田富高架下駐車場（4,960㎡ 144台）、平成19年度営業開始の城東大橋駐車場（3,297㎡ 104台）及び平成21年度営業開始の小井川駐車場（2,926㎡ 89台）の管理運営を行った。

3 受託事業

- （1）一般県道富士河口湖富士線の富士山有料道路料金所下交差点から、国道139号交差点までの区間の冬期除雪業務及び環境調査業務を山梨県から受託し実施した。
- （2）雁坂トンネル有料道路に関連する国道140号維持管理業務及び維持修繕業務を山梨県及び埼玉県から受託し実施した。

事業実施状況

1 有料道路事業

道 路 名	延長 (km)	令和5年度 通行台数／料金	令和6年度 通行台数／料金	前年比 (%)	摘 要
富士山有料道路	24.1	348,964台 447,486,462円	329,614台 482,106,447円	94.5 107.7	維持管理有料道路(H17.6.7～) マイカー規制を68日間実施
雁坂トンネル有料 道路	6.8	422,931台 307,238,590円	422,251台 307,596,214円	99.8 100.1	平成10年4月23日供用開始
合 計		771,895台 754,725,052円	751,865台 789,702,661円	97.4 104.6	

2 駐車場事業

施 設 名	施 設 内 容	契約台数 R7.3.31現在	駐車場事業収入 (千円)	摘 要
田富高架下駐車場	4,960㎡ (144台)	144台	6,312	平成13年 4月1日営業開始
城東大橋駐車場	3,297㎡ (104台)	101台	4,238	平成19年12月1日営業開始
小井川駐車場	2,926㎡ (89台)	89台	3,090	平成21年 4月1日営業開始
合 計	11,183㎡ (337台)	334台	13,640	

3 受託事業

事 業 名	内 容	事業費 (千円)	摘 要
一般県道富士河口 湖富士線除雪業務	冬期の除雪業務 〔実施区間〕 富士山有料道路料金所下の一般県道富士北麓公園 線交差点（胎内交差点）から国道139号交差点 （スバル立体）までの区間 延長4.0km	178	山梨県
一般県道富士河口 湖富士線環境調査 業務	野生動物の保護に係る生態調査業務 〔実施区間〕 富士山有料道路料金所下の一般県道富士北麓公園 線交差点（胎内交差点）から国道139号交差点 （スバル立体）までの区間 延長4.0km	3,916	山梨県
国道140号維持 管理業務	道路パトロール、監視業務、冬期の路面管理 〔管理区間〕 有料道路起点～豆焼橋間 1.3km（埼玉県から受託） 西沢大橋～有料道路終点間 1.7km（山梨県から受託） 計 3.0km	47,857	山梨県 22,873千円 埼玉県 24,984千円
国道140号維持 修繕業務	トンネル照明設備更新工事等	155,134	山梨県
合 計		207,085	

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	1,077,725,522	I 流動負債	109,603,497
1 現金預金	1,048,082,004	1 未払金	44,415
2 未収金	29,555,317	2 未払費用	92,318,269
3 材料及び貯蔵品	88,201	3 前受金	2,187,000
		4 その他の流動負債	7,755,273
		5 賞与引当金	7,298,540
II 固定資産	4,962,428,093		
1 道路事業資産	4,884,495,754	II 固定負債	762,672,211
2 駐車場事業資産	6	1 長期借入金	214,135,000
(1) 田富高架下駐車場	3,198,300	2 修繕準備引当金	548,537,211
(2) 城東大橋駐車場	1,438,500		
(3) 小井川駐車場	4,432,950	III 特別法上の引当金等	3,516,751,579
(4) 駐車場資産減価償却累計額	△ 9,069,744	1 道路事業損失補填引当金	1,006,518,506
3 有形固定資産	75,084,173	2 償還準備金	2,510,233,073
(1) 諸設備	471,240,285		
① 機械及び装置	269,763,460	(負債合計)	4,389,027,287
② 備品	201,476,825	IV 基本金	1,225,000,000
(2) 有形固定資産減価償却累計額	△ 396,156,112	1 出資金	1,225,000,000
4 無形固定資産	2,738,240	(1) 山梨県出資金	612,500,000
(1) 諸設備	2,738,240	(2) 埼玉県出資金	612,500,000
① 電話加入権	1,916,907		
② ソフトウェア	821,333	V 剰余金	426,126,328
5 投資その他の資産	109,920	1 資本剰余金	107,889,552
(1) その他の資産	109,920	(1) 有形固定資産引継財産評価額	17,993,898
① リサイクル預託金	109,920	(2) 無形固定資産引継財産評価額	1,904,907
		(3) その他資本剰余金	87,990,747
		2 準備金	318,236,776
		(1) 繰越準備金	332,195,737
		(2) 当期利益	△ 13,958,961
		(資本合計)	1,651,126,328
合 計	6,040,153,615	合 計	6,040,153,615

損 益 計 算 書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

費 用 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 営業費用	689,170,541	I 営業収入	806,500,234
1 道路管理費	650,585,335	1 道路料金収入	792,860,234
(1) 富士山有料道路(維持管理有料)管理費	449,659,301	(1) 富士山有料道路(維持管理有料)料金収入	482,106,447
(2) 雁坂トンネル有料道路管理費	200,926,034	(2) 富士山有料道路雑収入	2,830,784
2 駐車場管理費	6,493,486	(3) 雁坂トンネル有料道路料金収入	307,596,214
(1) 田富高架下駐車場	2,296,755	(4) 雁坂トンネル有料道路雑収入	326,789
(2) 城東大橋駐車場	2,398,863	2 駐車場料金収入	13,640,000
(3) 小井川駐車場	1,797,868	(1) 田富高架下駐車場料金収入	6,312,000
3 一般管理費	32,091,720	(2) 城東大橋駐車場料金収入	4,238,000
		(3) 小井川駐車場料金収入	3,090,000
II 営業外費用	21,363,100		
1 消費税納付金	21,363,100	II 営業外収入	913,496
2 雑損		1 利息収入	628,340
		2 雑収入	285,156
III 特別損失	157,298		
1 過年度損益修正損	157,298		
IV 受託業務損	207,085,145	III 受託業務収入	207,085,145
1 受託業務損	207,085,145	1 受託業務収入	207,085,145
V 諸減価償却費	27,773,285	IV 特別利益	21,807,086
1 有形固定資産減価償却費	27,714,618	1 過年度損益修正益	7,459,466
2 無形固定資産減価償却費	58,667	2 その他特別利益	14,347,620
VI 諸引当損	104,715,553		
1 道路事業損失補填引当損	27,963,292		
2 修繕準備引当損	40,592,736		
3 償還準備金繰入額	36,159,525		
VII 当期利益	△ 13,958,961		
合 計	1,036,305,961	合 計	1,036,305,961

県からの財政支出の状況(令和6年度)

令和7年3月31日現在

(1)受託業務

(単位:円)

名 称	金 額	備 考
富士河口湖富士線除雪業務受託	177,485	
富士河口湖富士線環境調査業務受託	3,916,000	
国道140号維持管理業務受託	22,873,000	埼玉県からの受託分 (24,984,300円)を除く
国道140号維持修繕業務受託	155,134,360	
計 (A)	182,100,845	

令和6年度県財政支出合計

(単位:円)

名 称	金 額	備 考
令和6年度合計 = (A)	182,100,845	

法人が対処すべき課題と取り組み状況

【これまでの取り組み】

当公社は、平成9年4月に県企業局から引き継いだ「八ヶ岳横断有料道路」を平成13年10月9日に無料開放した後、同じく平成9年4月に県企業局から引き継いだ「河口湖大橋有料道路」及び「富士山有料道路」の2路線と、公社で建設して平成10年度に供用を開始した「雁坂トンネル有料道路」及び「清里高原有料道路」の計4路線の料金徴収及び維持管理等を主な事業として営業を行ってきました。

このうち、「河口湖大橋有料道路」及び「富士山有料道路」については、平成17年6月6日をもって料金徴収期間が満了したため、翌6月7日から「河口湖大橋有料道路」を無料開放とし、「富士山有料道路」は、引き続き通行料金を徴収し、富士山の環境保全に配慮した道路の維持管理や補修等を行うことを目的とした維持管理有料道路に移行しております。

また、観光シーズンにおける国道141号の交通渋滞を解消する目的で平成10年度に供用開始した「清里高原有料道路」は、長引く景気の低迷や観光形態の変化などから交通量の実績が計画を下回り、公社の経営に深刻な影響を及ぼしかねなかったことに加え、地域振興等のために早期の無料化を望む声が多かったことから、料金徴収期間を変更して「河口湖大橋有料道路」と同じく平成17年6月7日から無料開放しました。

なお、有料道路事業のほかに、平成13年度から新山梨環状道路の田富高架下において駐車場事業を開始し、その後、平成19年度からは城東大橋高架下で、平成21年度からは新山梨環状道路の小井川駅北側高架下において駐車場事業を開始しました。

一方、この間も、経費の削減等を図るため、平成15年度に土地開発公社及び住宅供給公社と総務部門の統合一元化を行うとともに、無料開放に伴う管理路線の減少と並行して、平成16年度から平成17年度までの2年間で県からの派遣職員4名、事務職員（臨時職員）2名、非常勤嘱託職員1名の合計7名の職員削減を行いました。

更に、平成20年度からは、土地開発公社及び住宅供給公社と一元化して、山梨県地域整備公社（総称）としてスタートし、常任役員を共通役員とするとともに、県からの派遣職員1名削減を図るなど、経営の合理化に努めてきたところであります。

【今後の取り組み】

現在、当公社では、「雁坂トンネル有料道路」及び「富士山有料道路」の2路線の有料道路と、「田富高架下駐車場」、「城東大橋駐車場」及び「小井川駐車場」の3箇所の駐車場の管理・運営を行っております。

公社経営において大きな比率を占める有料道路事業のうち、まず雁坂トンネル有料道路については、圏央道の開通等の影響もあり、通行台数の減少傾向が続いております。今後通行台数の回復に向けた利用促進のPR活動を積極的に行うとともに、経営計画に沿って維持管理費等の更なる見直しを行っていくこととしております。

次に、富士山有料道路については、今後も維持管理有料道路の目的を踏まえる中で、富士山の環境にも配慮しながら、維持修繕や安全対策を進めてまいります。また、富士山の環境保全のため、県などと連携を図りマイカー規制の実施に協力するとともに、夏季の渋滞対策を強化してまいります。

また、両有料道路ともにコロナ禍からの社会活動が正常に向かうにつれて、通行台数及び料金収入も緩やかな回復がみられるものの、依然として厳しい経営状況にあり、観光バスなどの特大車や大型車においてコロナ禍前の通行台数及び通行料金収入を確保することは難しいと予想されることから、積極的な利用促進活動に取り組むとともに、維持管理費の削減に努め、経営の一層の効率化を図っていく必要があります。

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

区 分	摘 要	金 額	区 分	摘 要	金 額
I 流動資産		1,077,725,522	I 流動負債		109,603,497
1 現金預金		1,048,082,004	1 未払金		44,415
(1) 普通預金	(株)山梨中央銀行	1,048,082,004	2 未払費用		92,318,269
(2) 定期預金	(株)山梨中央銀行	0	3 前受金		2,187,000
(3) つり銭準備金		0	4 その他の流動負債		7,755,273
			5 賞与引当金		7,298,540
2 未収金		29,555,317	II 固定負債		762,672,211
(1) 営業未収金	受託業務未収金等	29,447,411	1 長期借入金		214,135,000
(2) 営業外未収金		105,736		山梨県借入金	214,135,000
(3) その他未収金	雇用保険料自己負担分ほか	2,170	2 修繕準備引当金		548,537,211
				富士山有料道路	355,899,454
3 材料及び貯蔵品		88,201		雁坂トンネル有料道路	192,637,757
(1) 一般貯蔵品		88,201			
II 固定資産		4,962,428,093	III 特別法上の引当金等		3,516,751,579
1 道路事業資産		4,884,495,754	1 道路事業損失補填引当金		1,006,518,506
	雁坂トンネル有料道路	4,884,495,754		雁坂トンネル有料道路	1,006,518,506
2 駐車場事業資産		6	2 償還準備金		2,510,233,073
(1) 田富高架下駐車場		3,198,300		雁坂トンネル有料道路	2,510,233,073
(2) 城東大橋駐車場		1,438,500			
(3) 小井川駐車場		4,432,950			
(4) 駐車場資産減価償却累計額		△ 9,069,744			
3 有形固定資産		75,084,173			
(1) 諸設備		471,240,285			
① 機械及び装置		269,763,460			
	通信電灯電力装置	259,589,860			
	その他諸設備	10,173,600			
② 備品		201,476,825			
	器具諸備品	103,936,109			
	諸車	97,540,716			
(2) 有形固定資産減価償却累計額		△ 396,156,112			
4 無形固定資産		2,738,240			
(1) 諸設備		2,738,240			
① 電話加入権		1,916,907			
② ソフトウェア		821,333			
5 投資その他の資産		109,920			
(1) その他の資産		109,920			
① リサイクル預託金		109,920			
資産合計		6,040,153,615	負債合計		4,389,027,287
			差引正味財産		1,651,126,328

固 定 資 産 明 細 表

(単位:円)

固定資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	減価償却累計額			当期末償却未済額
					当期増加額	当期減少額	累計額	
道路事業資産	4,884,495,754	0	0	4,884,495,754	0	0	0	4,884,495,754
雁坂トンネル有料道路	4,884,495,754	0	0	4,884,495,754	0	0	0	4,884,495,754
建設費	4,884,495,754	0	0	4,884,495,754	0	0	0	4,884,495,754
建物	396,662,552	0	0	396,662,552	0	0	0	396,662,552
構築物	1,788,365,925	0	0	1,788,365,925	0	0	0	1,788,365,925
機械及び装置	2,699,467,277	0	0	2,699,467,277	0	0	0	2,699,467,277
駐車場事業資産	9,069,750	0	0	9,069,750	0	0	9,069,744	6
田富高架下駐車場設備	3,198,300	0	0	3,198,300	0	0	3,198,298	2
城東大橋駐車場設備	1,438,500	0	0	1,438,500	0	0	1,438,499	1
小井川駐車場設備	4,432,950	0	0	4,432,950	0	0	4,432,947	3

(単位:円)

固定資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	減価償却累計額			当期末償却未済額
					当期増加額	当期減少額	累計額	
有形固定資産	462,517,172	13,744,270	5,021,157	471,240,285	27,835,916	5,021,157	396,156,112	75,084,173
富士山有料道路	164,099,992	9,792,520	5,021,157	168,871,355	1,414,609	5,021,157	156,964,035	11,907,320
備品	164,099,992	9,792,520	5,021,157	168,871,355	1,414,609	5,021,157	156,964,035	11,907,320
器具諸備品	84,588,393	3,914,900	5,021,157	83,482,136	1,005,624	5,021,157	77,043,457	6,438,679
諸車	79,511,599	5,877,620	0	85,389,219	408,985		79,920,578	5,468,641
雁坂トンネル有料道路	296,282,310	3,951,750	0	300,234,060	26,064,784	0	237,201,490	63,032,570
機械及び装置	266,966,710	2,796,750	0	269,763,460	25,567,901	0	211,595,551	58,167,909
通信電灯電力装置	256,793,110	2,796,750	0	259,589,860	24,550,541	0	208,543,471	51,046,389
その他諸設備	10,173,600	0	0	10,173,600	1,017,360	0	3,052,080	7,121,520
備品	29,315,600	1,155,000	0	30,470,600	496,883	0	25,605,939	4,864,661
器具諸備品	19,298,973	1,155,000	0	20,453,973	122,929	0	16,301,584	4,152,389
諸車	10,016,627	0	0	10,016,627	373,954	0	9,304,355	712,272
田富高架下駐車場	2,134,870	0	0	2,134,870	356,523	0	1,990,587	144,283
備品	2,134,870	0	0	2,134,870	356,523	0	1,990,587	144,283
諸車	2,134,870	0	0	2,134,870	356,523	0	1,990,587	144,283

内訳 当期増加額 富士山有料道路 料金所レジスター(集計)購入 3,914,900
富士山有料道路 パトロールカー寄附採納 5,877,620
雁坂トンネル有料道路 料金所カメラ購入 2,796,750
雁坂トンネル有料道路 エアコン設置 1,155,000

当期減少額 富士山有料道路 料金所レジスター(徴収)の一部除却 5,021,157

(単位:円)

固定資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期減価償却額	当期末現在高
無形固定資産	1,916,907	880,000	0	58,667	2,738,240
富士山有料道路	1,835,967	880,000	0	58,667	2,657,300
電話加入権	1,835,967	0	0	0	1,835,967
ソフトウェア	0	880,000	0	58,667	821,333
雁坂トンネル有料道路	80,940	0	0	0	80,940
電話加入権	80,940	0	0	0	80,940
投資その他の資産	97,140	12,780	0	0	109,920
その他の資産	97,140	12,780	0	0	109,920
リサイクル預託金	97,140	12,780	0	0	109,920

長期借入金明細表

(単位:円)

借 入 先	借入事業名	借入年月日	借入金額	期首残高	償 還 額		期末残高	利率	償還 終期
					当期償還額	償還額累計			
国土交通省	雁坂トンネル 有料道路	H 9. 3.31	560,000,000	0	0	560,000,000	0	－	H28.3
		H 9. 4. 1	540,000,000	0	0	540,000,000	0	－	H29.3
		H 9. 5.23	860,000,000	0	0	860,000,000	0	－	H29.3
		計	1,960,000,000	0	0	1,960,000,000	0		
地方公共団体 金融機構	雁坂トンネル 有料道路	H10. 3.25	537,500,000	0	0	537,500,000	0	2.250	H27.3
		H10. 3.25	687,500,000	0	0	687,500,000	0	2.250	H27.3
		計	1,225,000,000	0	0	1,225,000,000	0		
(株)山梨中央銀行	雁坂トンネル 有料道路	H 9. 3.31	152,500,000	0	0	152,500,000	0	2.225	H26.3
		H10. 2.18	337,500,000	0	0	337,500,000	0	2.225	H27.3
		計	490,000,000	0	0	490,000,000	0		
山梨県	雁坂トンネル 有料道路	H24. 4. 2	322,555,000	0	0	322,555,000	0	－	R10.3
		H25. 5.23	269,164,000	0	0	269,164,000	0	－	R10.3
		H26.6.13	376,975,000	219,015,000	104,153,000	0	114,862,000	－	R10.3
		H27.6.22	69,899,000	69,899,000	0	0	69,899,000	－	R10.3
		H28.6.29	29,374,000	29,374,000	0	0	29,374,000	－	R10.3
		計	1,067,967,000	318,288,000	104,153,000	591,719,000	214,135,000	－	R10.3
合 計			4,742,967,000	318,288,000	104,153,000	4,266,719,000	214,135,000		

【法人の概要】

代 表 者 名		理事長 秋山 久	所 管 部（局）課	県土整備部 道路整備課	
所 在 地		甲府市丸の内2－14－13	電 話 番 号	055－226－3835	
ホームページURL		http://tollgate.on.arena.ne.jp/index2.html	E-mail ア ド レ ス	yamanashi@tollgate.on.arena.ne.jp	
資本金（基本財産）		1,225,000 千円	設 立 年 月 日	平成5年6月1日	
主 な 出 資 者 等	出資順位	出資者名等		出資額	出資比率
	1	山梨県		612,500 千円	50.0 %
	2	埼玉県		612,500 千円	50.0 %
	3			千円	0.0 %
	4			千円	0.0 %
	5			千円	0.0 %
	6			千円	0.0 %
	7			千円	0.0 %
	8			千円	0.0 %
	9			千円	0.0 %
	10			千円	0.0 %
	出資その他	団体(者)		千円	0.0 %
	その他			千円	0.0 %
				1,225,000 千円	
設 計 経 緯 概 況 等	山梨県の区域及びその周辺地域において、有料道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合かつ効率的に行うこと等により、幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的とする。現在、維持管理有料道路である富士山有料道路及び一般有料道路である雁坂トンネル有料道路の2路線を管理運営するとともに、田富高架下駐車場、城東大橋駐車場及び小井川駐車場の管理運営等を行っている。				

【主要事業の概要】

主な事業名		内容	事業費(単位:千円)		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業1	有料道路事業	「雁坂トンネル有料道路」及び平成17年6月7日に維持管理有料道路となった「富士山有料道路」の維持管理等	647,081	658,855	621,713
事業2	駐車場事業	田富高架下駐車場(4, 800㎡)、城東大橋駐車場(3, 297㎡)及び小井川駐車場(2, 926㎡)の管理運営	8,090	7,934	7,683
事業3	受託事業	雁坂トンネル有料道路に関連する国道140号維持管理業務、及び富士山有料道路料金所下交差点から国道139号交差点までの除雪業務	148,631	201,765	250,171

【組織】

各年度体制		年度 令和 4 年度					年度 令和 5 年度					年度 令和 6 年度								
		職 員 パ ー 員	プロ パー	県 職 員 派 遣	県 職 員 兼 務	県 Ｏ Ｂ	そ の 他	職 員 パ ー 員	プロ パー	県 職 員 派 遣	県 職 員 兼 務	県 Ｏ Ｂ	そ の 他	職 員 パ ー 員	プロ パー	県 職 員 派 遣	県 職 員 兼 務	県 Ｏ Ｂ	そ の 他	
役員等	理事(常勤)	1				1		1				1		1					1	
	理事(非常勤)	4			4			4			4			4			4			
	監事(常勤)	0						0						0						
	監事(非常勤)	2			2			2			2			2			2			
	評議員	0						0						0						
	計	7	0	0	6	1	0	7	0	0	6	1	0	7	0	0	6	1	0	0
職 員	管理職	3			3			3			3			3			3			
	一般職員	8			8			8			8			8			8			
	臨時職員	2					2	2					2	2						2
	非常勤職員	1					1	1					1	1						1
	計	14	0	11	0	0	3	14	0	11	0	0	3	14	0	11	0	0	3	3
令和6年度 プロパー職員 の年齢構成 (令和7年4月1日現在)		年齢	～20	21～30	31～40	41～50	51～60	61歳以上	合計			平均年齢	平均年収							
		男性							0	役 常 員 勤	※	(千円) ※								
		女性						0												
		合計	0	0	0	0	0	0	0	0	職 常 員 勤	46	(千円) 6,350							
※個人の年齢、年収が容易に推定できるため不記載																				

【経営の状況】

(単位:千円)

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減
収支状況	営業収益	809,854	881,274	1,022,112	140,838
	売上高	809,854	881,274	1,022,112	140,838
	受託事業収入	148,631	201,765	250,171	48,406
	自主事業収入	481,959	598,839	771,941	173,102
	補助金収入	179,264	80,669	0	△ 80,669
	その他の収入	0	0	0	0
	営業外収入	315	432	255	△ 177
	運用益収入	13	12	12	△ 0
	その他の収入	302	420	243	△ 176
	経常収入 計	810,169	881,706	1,022,368	140,662
	営業費用	973,444	989,324	998,630	9,306
	売上原価	626,165	638,176	599,812	△ 38,364
	販売及び一般管理費	347,279	351,148	398,818	47,671
	人件費	86,219	82,783	92,103	9,321
	その他の費用	261,060	268,365	306,715	38,350
	営業外費用	5,707	6,210	21,982	15,772
	経常支出 計	979,151	995,534	1,020,612	25,079
	経常利益(損失)	△ 168,982	△ 113,827	1,756	115,583
	経常外収入(特別利益)	131,227	67,085	10,065	△ 57,020
	経常外支出(特別損失)	1,929	11	87	76
	法人税等	0	0	0	0
当期純利益(損失)		△ 39,684	△ 46,753	11,734	58,487

(単位:千円)

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減
財務状況	流動資産	1,142,857	1,024,470	1,119,400	94,930
	固定資産	5,000,248	5,002,637	4,975,686	△ 26,951
	資産 計	6,143,105	6,027,107	6,095,086	67,978
	流動負債	45,267	56,728	142,669	85,941
	うち短期借入金	0	0	0	0
	固定負債	4,399,290	4,318,584	4,287,331	△ 31,253
	うち長期借入金	538,134	430,039	318,288	△ 111,751
	負債 計	4,444,557	4,375,312	4,430,000	54,688
	資本金	1,225,000	1,225,000	1,225,000	0
	資本剰余金	107,890	107,890	109,446	1,557
	利益剰余金	365,659	318,906	330,639	11,734
	資本金 計	1,698,548	1,651,795	1,665,085	13,290

(単位:千円)

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減
県の財政的関与の状況	負担金				0
	人件費補助金				0
	人件費以外の補助金				0
	運営費補助金	0	0	0	0
	事業費補助金	179,264	80,669	0	△ 80,669
	補助金 計	179,264	80,669	0	△ 80,669
	人件費委託金	0	0	0	0
	人件費以外の委託金	124,804	175,929	226,013	50,085
	委託金 計	124,804	175,929	226,013	50,085
	県支出金 計	304,068	256,598	226,013	△ 30,585
	県の財政的関与の割合(%)	37.5	29.1	22.1	△ 7.0
	県貸付金残高	538,134	430,039	318,288	△ 111,751
	県債務負担実際残高				0

【県の財政的関与の状況(令和5年度)】

項目	内容・目的・金額
負担金	
補助金 (運営費)	
補助金 (事業費)	
委託金	一般県道富士河口湖線冬期除雪業務委託 106千円 国道140号維持管理業務委託 24,101千円 国道140号維持修繕業務委託 201,806千円
県債務負担 実際残高	